

# 高知学園短期大学 学びの航海図

あなたの成長を導く  
「3つのポリシー」と「学習成果」

学生生活という航海で、迷わず  
「プロフェッショナル」という目的地へ  
辿り着くためのガイドブック



## なぜ「ポリシー」を知る必要があるの？

大学が定める「ポリシー」や「学習成果」は、単なる難しいルールではありません。それは、あなたと大学との「成長のための約束」であり、迷わず進むための「航海図」です。



地図がないと…  
「この授業、何のためにやってるの？」  
「実習がただただ辛い…」  
日々の学びに迷いが生じます。



地図（ポリシー）があると！  
「今の学びが、将来のこのスキルに繋がる！」  
目的地が明確になり、自律的に学びを進められます。

# 航海の基本ルール:「3つのポリシー」と「学習成果」

【入口】 AP  
(アドミッション・ポリシー/  
入学者受入れの方針)

出航前の準備。  
大学が求める「乗船チケット」と  
「持ち物 (基礎学力・意欲)」。



【プロセス】 CP  
(カリキュラム・ポリシー/  
教育課程編成・実施の方針)

航海ルートとトレーニング。  
専門職になるために、どの順番  
で何を学ぶか(日々の授業・実習)。



【出口】 DP  
(ディプロマ・ポリシー/  
卒業認定・学位授与の方針)

目的地への到達条件。  
卒業ゲートをくぐるために証  
明しなければならない「力」。



【獲得物】 LO  
(ラーニング・アウトカムズ/  
学習成果)

航海の途中で手に入れる宝物。  
学びの結果、  
「何ができるようになったか」。



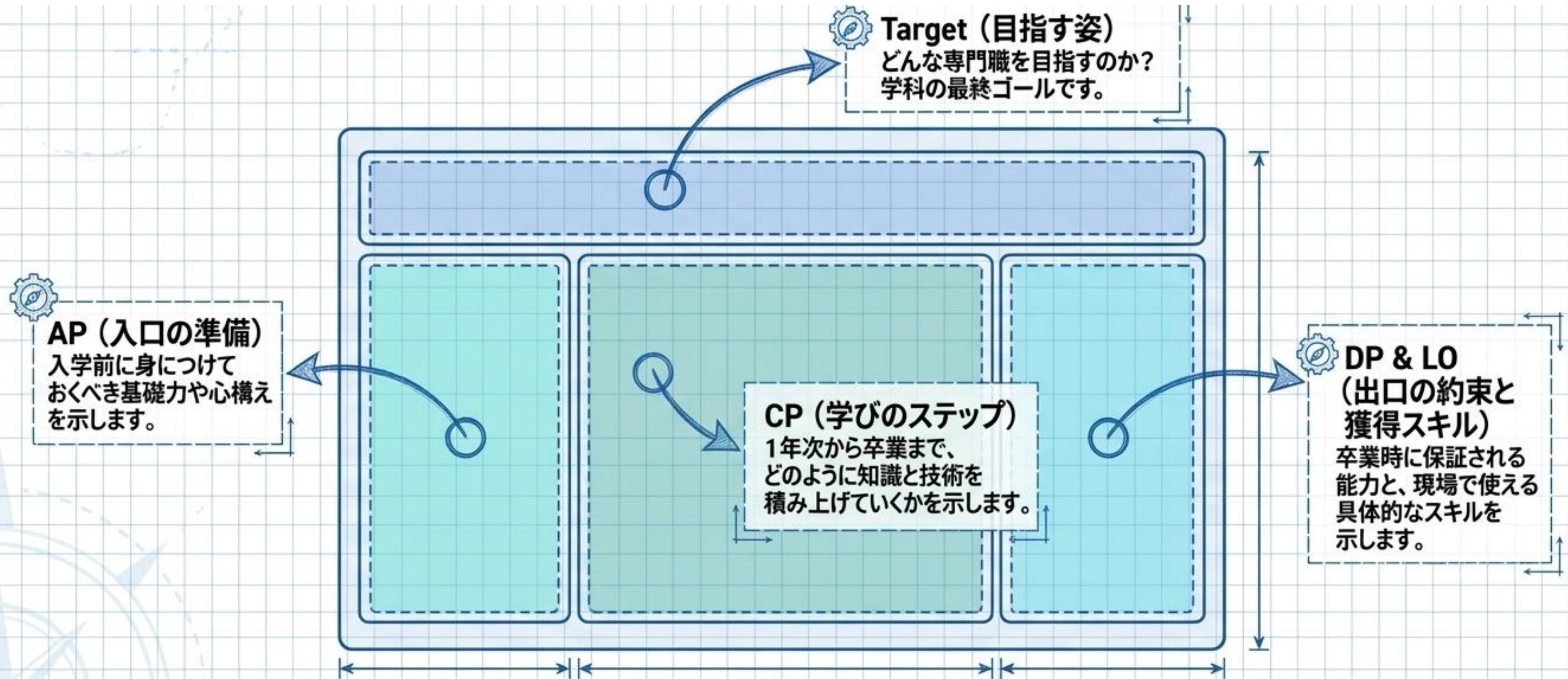
# すべての学びに共通する根幹：「至誠」

専門分野は違っても、高知学園短期大学の学生全員が共有する「建学の精神」と「4つの共通学習成果」があります。



# 各学科の「学びの航海図」の見方


次のページから、各学科の航海図(プロフィール)を解説します。以下の4つのブロックで構成されています。




# 幼児保育学科の航海図

【目指す姿】 子どもの健やかな成長を支える保育者（幼稚園教諭・保育士・保育教諭）

## 【乗船準備】

- 全般的な基礎学力と基本的生活習慣
  - 多様な人々とのコミュニケーションを大切にする姿勢
  - 規律を守る責任感
- 

## 【航海ルート】

- ① 【基礎】 教育・保育の背景や子どもの発達👤の基盤を理解する
  - ② 【展開】 子どもの生活から、表現✍️技術や指導法を身につける
  - ③ 【実践】 総合的実践・実習を通して、現場での実践力を養う
  - ④ 【統合】 ポートフォリオを活用し、学び📁を振り返り成長する
- 

## 【到達点と宝物】

- 【LOc1/DPc1】 保育者に必要な専門的知識と基本的技能
- 【LOc2/DPc2】 一人ひとりの発達特性に応じた個別最適な指導力
- 【LOc3/DPc3】 子どもの健やかな成長に適した環境を構成する力と豊かな人間性
- 【LOc4/DPc4】 社会的状況を分析し、責任感を持って指導計画を立案・実践・表現する力



# 歯科衛生学科の航海図

## 【目指す姿】

## 生涯にわたる口腔健康管理のスペシャリスト

### 【乗船準備】

- 歯科衛生学への興味と、自ら学び続ける意欲
- 相手の言葉に耳を傾ける「傾聴力」と思いやり
- 社会のルールを守り、他者と協力する「協調性」

### 【航海ルート】

- 
- ①【基礎】自然科学の基礎、情報リテラシー、倫理を学ぶ
  - ②【専門基礎】人体の構造・機能、疾病の成り立ち、社会の仕組みを理解する
  - ③【専門実践】予防・保健指導の技術を磨き、臨床・臨地実習で実践力を高める
  - ④【統合】多職種連携を学び、課題解決のプレゼンテーション力を養う

### 【到達点と宝物】

- 【LOd1/DPd1】根拠に基づいた全人的観点からの継続的な口腔健康管理力
- 【LOd2/DPd2】多様な価値観を理解し、対象者に寄り添うコミュニケーション力
- 【LOd3/DPd3】高い倫理観を持ち、対象者の最善の利益を考える姿勢
- 【LOd4/DPd4】保健・医療・福祉を総合的に捉え、多職種や地域と協働する力



# 看護学科の航海図



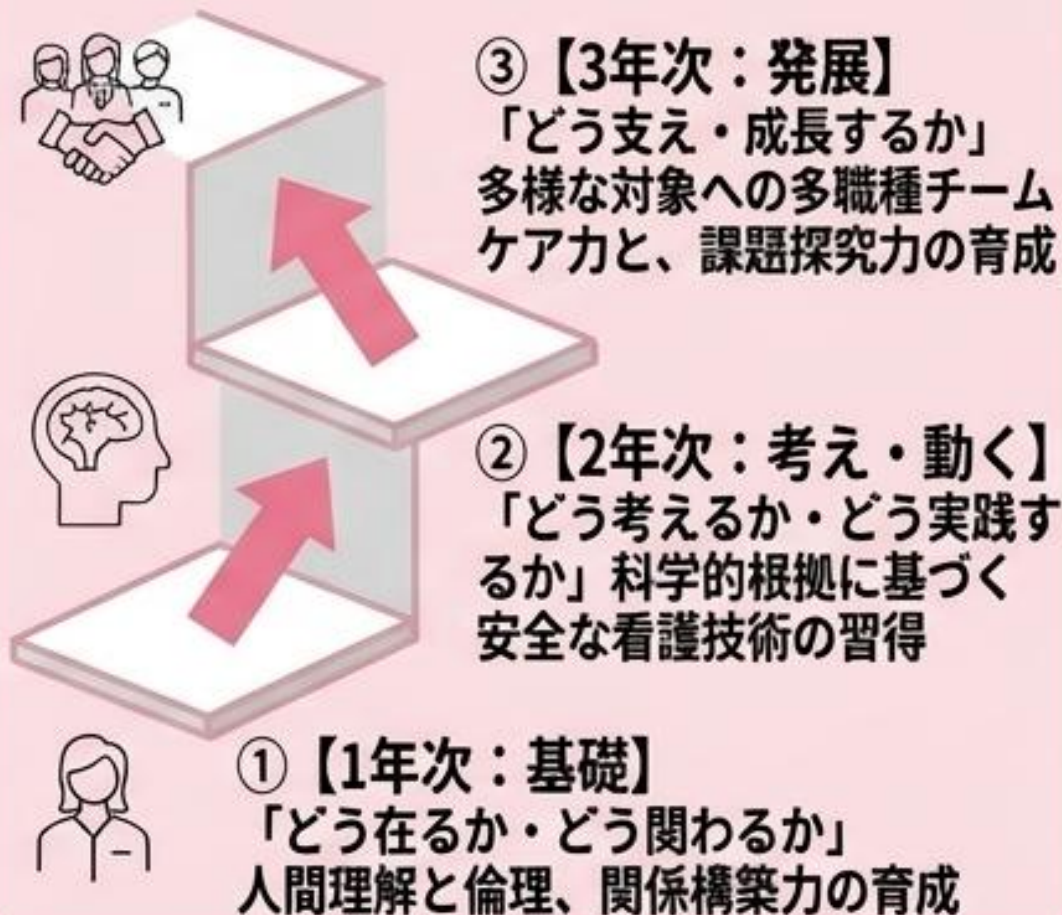
## 【目指す姿】

地域の人々の健康と生活の質を向上させる看護職

### 【乗船準備】

- 健康への関心と、自らの主体的な体調管理
- 文章や数値を適切に扱う基礎学力（国語・数学等）
- 自分の考えを伝え、他者と協力する力
- あきらめずに努力する姿勢

### 【航海ルート】



### 【到達点と宝物】

- ①【L0n1/DPn1】自らを律して行動できる高い倫理観と責任感
- ②【L0n2,3/DPn2,3】多様な価値観を理解し、根拠をもって科学的に思考・表現する力
- ③【L0n4/DPn4】対象の状態に応じ、原理原則に基づいた安全な看護援助を実施する力
- ④【L0n5/DPn5】地域包括ケアにおける多職種の役割を理解し、チームで協働する力



# 専攻科地域看護学専攻の航海図

## 【目指す姿】

地域社会全体の健康水準を向上させる公衆衛生のプロ（保健師）

## 【乗船準備】

- ・看護学の基礎的な知識  
・技術と、地域全体の健康への関心
- ・論理的な思考力、表現力、基本的な倫理観
- ・他者と協力し、主体的に学び続ける意欲

## 【航海ルート】



①【基礎・行政】  
公衆衛生看護の知識と、施策立案・事業化ができる行政・統計の知識を習得

②【実践】  
地域診断に基づき、家庭訪問から地域組織活動までの活動を展開

③【実習・統合】  
臨地実習を通して人々と協働し、保健師の役割と倫理を深く理解する

④【自律】  
国際・情報科学・語学を学び、論理的思考力を備えた自律した専門職へ

## 【到達点と宝物】

- ★【LOa1,2/DPa1】量的・質的データから地域をアセスメントし、健康課題を明確にする力
- ★【LOa3/DPa2】行政の施策を理解し、課題解決に向けた保健計画を企画・立案する力
- ★【LOa4/DPa3】多職種・関係機関と連携し、分析力・調整力・交渉力を発揮するチーム力
- ★【LOa5,6/DPa4,5】対象の権利を擁護する倫理観と、科学的根拠に基づき研究・探究する力

# 4つの専門分野の交差点：共通点と違い

	幼児保育	歯科衛生	看護	地域看護
対象	子どもとその環境	人々の口腔と機能	あらゆる健康レベルの人	地域社会・集団・家族
アプローチ	健やかな成長の支援と環境構成	生涯にわたる継続的な口腔健康管理	科学的根拠に基づく安全な援助	公衆衛生に基づく施策と予防
コアスキル	個別最適な指導計画	専門的ケアと予防指導	臨床判断と安全な技術	アセスメントと企画立案

## 【全学科共通の土台】

建学の精神「至誠」・多職種連携・高い倫理観・生涯学び続ける力

# なぜ共に学ぶのか？「多職種協働（連携）」の力

現実の医療・福祉・教育の現場では、1つの専門職だけで対象者を支えることはできません。高知学園短期大学では、学科の垣根を越えて学ぶ「専門職連携演習」を通じて、チームで人を支える力を養います。



互いの専門性を持ち寄り、多角的にサポートする「チーム医療・チームケア」の実践者へ。

# 「自律的な学修者」として、航海の舵を握ろう

「3つのポリシー」や「学習成果」は、学校が押し付けるルールではなく、あなたの可能性を最大化し、プロフェッショナルへと導くための最強のツールです。



明日からの学生生活で意識してほしいこと:

1. シラバスを読む時:「この授業は、どの学習成果 (LO) に繋がっている?」と考える。
2. 実習に行く時:「学科が目指す姿 (DP) に近づくために、今日は何に挑戦する?」と目標を持つ。
3. 迷った時:自分の「航海図」を開き、現在地を確認する。

さあ、あなただけの「学びの航海」に出発しよう!